

●長崎県立大学 令和２年度第１０回教育研究評議会 議事録

日 時	令和２年９月９日（水） １４：４０～１５：００
場 所	シーボルト校特別会議室
出席者	木村学長、古河副学長、大曲副学長、小松副学長、代田経営学部長、綱地域創造学部長、森田国際社会学部長、平岡情報システム学部長、大塚看護栄養学部長兼人間健康科学専攻長、三戸地域社会マネジメント専攻長、穴田情報工学専攻長、下野付属図書館長、百岳事務局長、井上シーボルト校事務局長、山田学生支援部長
配付資料	【資料１】教員の長期研修について 【資料２】オンライン公開講座・地域公開講座について 【資料３】長崎県公立大学法人平成３１事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について
議 事	【協議事項１．教員の長期研修について】 資料１に基づき、国際社会学部長より次のような説明があり、了承された。 国際社会学部国際社会学科から国外長期研修について１名、河又准教授から長期研修の申請があっている。研修期間は令和３年４月から令和３年９月までの６ヶ月間で、研修先はスウェーデンのチャルマー工科大学である。河又准教授は英語で行う専門科目を担当しており、研修に伴う教育効果に期待できると考えられる。 【報告事項１．オンライン公開講座・地域公開講座について】 資料２に基づき、副学長より次のように報告された。 公開講座の実施について、地域連携センターで審議し、１０月以降オンラインでの実施を進めることとした。実施については、担当講師にオンラインでの講座が可能か確認のうえ進めていく。また、著作権の確認、高齢者等も操作が可能となるよう実施をする。 【報告事項２．長崎県公立大学法人平成３１事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について】 資料３に基づき、事務局より次のように報告された。 平成３１事業年度に係る業務の実績に関する評価結果については、前回の教育研究評議会での協議を経て、その後所定の手続きを行い、最終的な評価結果が確定したので、報告する。内容については前回から変更はなし。 以上